

変化する時代に我社をあわせ 輝かしい未来にする為に 今年こそ『経営計画』の作成を!!



高井法博会計事務所

所長 高井法博

新年明けましておめでとうございます。

当事務所も、昨年は皆様の御支援のおかげで、ク審査室クを設け国税局OBの税理士の先生を三名お迎えし、各々法人税・所得税・資産税を担当して頂き、お客様へのサービスの拡充と職員教育の充実を図ってきました。

今年、従前の監査部門の強化は勿論であります。今、話題の消費税の導入に際し、お客様に御心配をかける事なく万全を期し、有利に対応できる体制を作る事を重点目標に邁進していきます。更に、昨年来新設致しましたF・P(資産運用)部門・MMPG(医療会計)部門・資産税(含事業承継)部門を、真にお役に立つ部門に育て上げる事、加えて、もう一

歩踏み込んだ『ビジネスサポート』をさせて頂きたいと思っております。

これら施策の実施の為に、常に優秀な人材を求め、思い切った増員を図り、又、お客様の要求を真正面に据えながら、変革を進め、混乱の中から、ひとまわり大きな組織と容量を作る年にしたいと思っております。

又、もう一つ具体的に実施したい事は、私が事務所開設以来提唱してきました、経営計画書の作成についてであります。

「主旨は良く解るが、具体的にどうしたら良いのか解らない。」と言う経営者の方々がほとんどであり、思ってもなかなか進まないというのが現実であります。これを、より実践的にお手伝いさせて頂こうと決意し、一昨年末から

週一回二ヶ月に渡り、計八回シリーズで『経営計画実施作成ゼミ』を開催しております。現在、四回目を終えたところですが、欠席は許されず、マンツーマン方式で、実施しています。そして毎回定員八社の枠を大幅に上回り、次回の開催を待つて頂く状況です。中には続けて二回受講される方もある程です。

これについては、私自身も創業以来毎年作成し、又、経営計画に関するセミナーはほとんど出席し本も読破し、インプットに努めてきました。そして、その必要性和効果を、益々確信してお勧めしてきました。しかし、実際は、経理課長に作らせるとか、現業が忙しくて……と言われる経営者の方々が多いのです。果して、このような事ではないのでしょうか。

私は、会社の未来を決める最高方針の樹立と目標の設定は、社長以外にはできない!と確信しております。これ以上、重要な仕事があるでしょうか?

確かに、社長が忙しければ、まず重要な仕事から行うのは当然のことです。重要度の低い仕事は、後回しにするか、できなくても仕方ありません。

経営計画を作る為に時間をとられ、他の仕事ができなかったとい

うなら解りますが、忙しいから経営計画を自らたてる時間がないと言うこと程、おかしな話はありません。

我社の未来を決めてしまいう経営計画に、時間を節約するということ程、おかしな時間の使用法はありません。経営計画に時間をかける事こそ、時間の最も有効な活用方法なのです。経営計画こそ、社長自らの責任と意志において、自らの手によって作り上げるものなのです。

本年も、上期・中期・下期に渡り、三回「経営計画実施作成ゼミ」を開催致します。今年こそ、是非『経営計画』の作成にチャレンジし、自社のスバライ未来を作り出そうではありませんか!! 皆様の御健康と事業の益々の御発展を心よりお祈りし、新年の御挨拶とさせて頂きます。

